Press releas

LABEL FORUM JAPAN 2019

2019 年 4 月吉日

ラベル新聞社

国内唯一のラベル業界専門イベント

「ラベルフォーラムジャパン2019」開催

―7月9日（火）、10日（水）東京ドームシティにおいて過去最大規模で開催へ

―コンファレンスは国内外の有識者を招き、最新のトレンドやラベルのニーズを紹介

―展示会は印刷機や後加工機、資機材、各種周辺機器の実物を一挙展示

日本のラベル市場で最大規模のイベントとなる「ラベルフォーラムジャパン2019」が7月9日（火）と10日（水）の2日間、東京都文京区後楽の東京ドームホテルとプリズムホールで開催されます。主催はラベル新聞社、共催はラベルエキスポグローバルシリーズ。7回目を迎える当イベントは、開催テーマに「ラベルで未来を変える-Labeling the Future-」を掲げ、コンファレンスや展示会を通じて、国内外のマーケット動向や技術、資機材に関する最先端の情報を多数紹介します。さらに今回は、高機能・高付加価値のラベル製品を展示するラベルパビリオンも催されるなど、ラベルビジネスに携わる業界人にとって数多くの有益な情報を獲得できます。現段階で、日本のみならず世界からも、当イベントに対する問い合わせが増えており、期間中は過去最多となる4,500人の来場が見込まれています。

＜詳細はイベント専用ページで＞

「ラベルフォーラムジャパン」で検索

公式ホームページ：http://www.labelforum.jp

※報道関係の皆さまへ※

本イベントについて記事掲載いただいた際には、お手数ですが、掲載紙・誌、記事の該当箇所データ、ウェブURLなどを弊社へご郵送、あるいはinfo@labelshimbun.com宛てに送っていただければ幸いです。

何卒よろしくお願いいたします。

ラベル新聞社 〒101-0031 東京都千代田区東神田 3-1-13 神田浅草橋ビル 4F
TEL:03-3866-6577 FAX:03-3866-0105 e-mail: info@labelshimbun.com web: http://www.labelshimbun.com

Press releas

LABEL FORUM JAPAN 2019

＜開催概要＞

■**日　時:** 2017年7月9日（火）～10日（水）
コンファレンス（東京ドームホテル・シンシア）： 初日 8:45～17:00、2日目 8:55～15:45（予定）
展示会（プリズムホール）：10:00～18:00　※展示会内特設コーナーで「ラベルパビリオン」も開催
VIPレセプション（東京ドームホテル・オーロラ）：7月9日（火）18:00～20:00

■**会　場:** 東京ドームシティ（東京都文京区後楽1-3-61）　プリズムホール/東京ドームホテル

■**参加費:** コンファレンス（税込）：2daysチケット4万5,000円
展示会：1,000円（税込）※事前登録で無料

■**開催規模:**コンファレンス 22セッション（2日間）/ 展示会 100社140小間（予定・前回94社122小間）

■**テーマ:**「ラベルで未来を変える-Labeling the Future-」

■**主　催:** ラベル新聞社

■**共　催:** ラベルエキスポグローバルシリーズ

■**協　賛:** ラベルズ&ラベリングインターナショナル、全日本シール印刷協同組合連合会

■**後　援:** （一社）日本印刷産業連合会、（一社）日本自動認識システム協会、日本フレキソ技術協会、全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会、（公社）日本包装技術協会、（公社）日本印刷技術協会、日本フォーム印刷工業連合会、（公社）日本パッケージデザイン協会、全国グラビア協同組合連合会、（一社）日本グラフィックサービス工業会、（一社）日本プロモーショナル・マーケティング協会、全日本印刷工業組合連合会、（一社）日本印刷産業機械工業会

※順不同

ラベルに関する最新の技術動向と、国内外の業界人による交流の場として定期開催しているラベルフォーラムジャパン。今回は、会場を東京ドームホテルとプリズムホールへ移し、充実したイベント内容を企画しています。特に近年は、ラベル業界のみならず、一般商業印刷や包装関連、さらにはブランドオーナーの来場も増加傾向にあるほか、海外業界人も増えており、まさに“ラベルの最先端情報を得る絶好の機会”として関心が高まっています。

注目のコンファレンスは▽マーケットトレンド（基調講演）▽ブランドオーナー▽コンバーター▽インターナショナル▽テクニカル▽パネルディスカッション、以上の6カテゴリーで、国内外の有識者がそれぞれの知見に基づき講演します。展示会では、国内外の有力サプライヤーによる最先端のラベルコンバーティング技術・製品が集結。デモンストレーションやサンプル提出、パネル展示などを通じてPRが展開されます。

＜前回のイベントの様子＞

ラベル新聞社 〒101-0031 東京都千代田区東神田 3-1-13 神田浅草橋ビル 4F
TEL:03-3866-6577 FAX:03-3866-0105 e-mail: info@labelshimbun.com web: http://www.labelshimbun.com

<イベントの内容>

■**コンファレンス：**2日間で22セッション

コンファレンスは、国内外から識者を招き、ラベル市場の動向や未来予測、技術トレンド、ブランドオーナーのニーズ、先進的なラベルコンバーターの取り組みなど、全22セッションの講演を執り行います。主なスピーカーは、ロッテ（「ビックリマンチョコ」のブランディング戦略）、イオン（アジア初の農産物ラベルに関する取り組み）、金羊社（水性フレキソ方式へのチャレンジ）、朋ジェーエス・ピー（プロモーショナルサポート体制と企画デザイン力の有益性）、マルチカラーコーポレーション（アジアパシフィック地域におけるビジネス戦略）、シンメトリック（中国のラベル市場動向）など。パネルディスカッションとして、全日本シール印刷協同組合連合会による「全日本シールラベルコンテスト」で経済産業大臣賞を受賞したシモクニ、丸信、進和ラベル印刷、精英堂印刷の4社を招き、印刷技術向上に対する取り組みと、大臣賞獲得による効果などをテーマに討論します。また、ニベア花王の缶容器に採用されたデジタル印刷技術によるラベル製造プロジェクトに関して、花王、フジシール、マスターマインドが、それぞれの視点で環境対応とオンデマンド印刷の有益性を話し合います。

■**展示会：**100社140小間（予定・前回94社122小間）

展示会は過去最大規模となる100社140小間で開かれます。出展内容は、ラベル印刷機（コンベンショナル機・デジタル機）、後加工機やラベル検査装置、CTP、UV硬化システム等の関連機器、粘着紙やインキ、刃型などの資材となっており、ラベル業界の最新トレンドが把握できます。

■**ラベルパビリオン：**粘着製品をブランドオーナーらにPR

展示会場の一角に特設コーナーを構え、シール・ラベルやステッカー、テープなどの粘着製品を披露する「ラベルパビリオン」。ブランドオーナーへの企業PR、印刷会社間のネットワーク構築などに資する催しであり、来場者が求める粘着製品を見つけやすく、分かりやすくするために①カテゴリー分け②解説パネルを導入します。①は、年々関心が高まっている「スマートラベル」「セキュリティー」「環境」「グラフィカル」「BtoC商品」「その他機能性」といった6つのカテゴリーに分けて製品を陳列。②に関して、製品の特徴を説明する解説パネルも併せて設置することで、意匠性・機能性などの優れたポイントを来場者へ分かりやすく伝えます。

■**ワークショップ：**“真の消費者ニーズ”を取り込む参加型企画

ラベル印刷会社の経営戦略として、提案型営業や独自製品の開発といったトピックに関心が集まっています。受注型の企業体質から一歩踏み出し、ラベルの新たな可能性を模索するためには、印刷を行う作り手の視点だけではなく、粘着製品が「いつどこでどのように活用されているのか」、消費者視点の発想が欠かせないものです。 “真の消費者ニーズ”へ触れ、BtoCの視点が得られる場として、来場者参加型のワークショップ企画も予定しており、7月9日（火）13時から、ラベルパビリオンの特設コーナー内で実施します。

ラベル新聞社 〒101-0031 東京都千代田区東神田 3-1-13 神田浅草橋ビル 4F
TEL:03-3866-6577 FAX:03-3866-0105 e-mail: info@labelshimbun.com web: http://www.labelshimbun.com

Press releas

LABEL FORUM JAPAN 2019

<コンファレンス講演者情報>

■基調講演

▽ラベル新聞社　編集部デスク　上田勇人

▽ターサス　ストラテジックディレクター　アンディー・トーマス

■ブランドオーナーセッション

▽ロッテ　ロッテノベーション本部ブランド戦略担当　焼き菓子企画課　チョコパイブランドチーム
チーフ　本原正明氏

▽イオン　商品戦略部マネージャー　山本泰幸氏

■コンバーターセッション

▽金羊社　代表取締役会長　浅野健氏

▽朋ジェーエス・ピー　取締役　営業本部　東日本第2 営業部　部長　長田行平氏

■パネルディスカッション

【ブランドオーナーパネルディスカッション】

▽花王　ケミカル事業部門アドバンストプリンティングソリューション事業開発
部長（開発）　森山伸二氏

▽フジシール　営業本部第2 事業部第３部１課 課長　谷直樹氏

▽マスターマインド　代表取締役　小沢啓祐氏

【JFLP パネルディスカッション】

▽シモクニ　製造部課長　栗山芳輝氏

▽進和ラベル印刷　取締役製造本部長　笹原健司氏

▽精英堂印刷　代表取締役社長　井上吉昭氏

▽丸信　代表取締役　平木洋二氏

■インターナショナルセッション

▽アイディーアライアンス（米国）　CEO　ティモシー・ベックレー氏

▽マルチカラーコーポレーション（米国）　アジアパシフィックプレジデント　ブレントン・バレット氏

▽シンメトリック（台湾）

■テクニカルセッション

▽リンテック▽SCREEN GP ジャパン▽ガルス▽ダックエンジニアリング▽ナビタスビジョン

▽イリス/オメット▽エスターラム▽ザイコン▽日本HP▽UPM ラフラタック

<展示会出展品目、出展者、来場者>

■展示品目

▽印刷機（コンベンショナル、デジタル）▽IJP▽オンデマンドシステム▽抜き加工（システム・刃型）▽検査装置▽粘着塗工システム▽UV硬化装置▽製版（システム・版材）▽粘着紙▽インキ▽省力化機器▽セキュリティー関連▽ラベリングシステム▽資材・関連ソフトなど

ラベル新聞社 〒101-0031 東京都千代田区東神田 3-1-13 神田浅草橋ビル 4F
TEL:03-3866-6577 FAX:03-3866-0105 e-mail: info@labelshimbun.com web: http://www.labelshimbun.com

Press releas

■出展社一覧

アイアンドダブリュー、IST East Asia、アイグラフィックス、アイマー・プランニング、アサケングラフィックス、アフィット、アルテック、イリス、岩崎通信機、岩崎鉄工、ウエノ、ウシオ電機、エイブリィ・デニソン・ジャパン・マテリアルズ、AJC、AVT、エクト、エスケイセールス、エスコグラフィックス、エスターラム、エヌ・エイチ・アイ商事、FFGSグラフィックサプライ、エプソン販売、王子タック、オメット、花王、ガルス、カルテス、久保井インキ、倉敷紡績、グラフテック、クロスリンク・パシフィック、グローバルグラフィックス、江蘇固立得精密光電、コダック、コニカミノルタジャパン、コムネット、小森コーポレーション、ザイコンジャパン、三起機械、サンケイビジネス、三條機械製作所、サンワコーケン、ジーティービー、ジェイエンタープライズ、設楽印刷機材、シノハラ・ジャパン、シンク・ラボラトリー、新タック化成、SCREENグラフィックソリューションズ、SCREEN GP ジャパン、ゼオン化成、創風システム、ソルテック工業、太陽機械製作所、タカノ機械製作所、ダックエンジニアリング、塚谷刃物製作所、T＆K TOKA、DKSHジャパン、東京ラミネックス、東洋インキ、東洋紡、富博産業、トヨテック、ナビタスビジョン、ニールピーター、二髙商事、日栄化工、日本HP、日本テクノ・ラボ、バイテックテクノロジー、浜松ホトニクス、ビーエスティ・エルトロマット・ジャパン、フォセオンテクノロジージャパン、富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ、フナミズ刃型製版、ベルパック、HOYA CANDEO OPTRONICS、マーチンオートマチック、ミマキエンジニアリング、ミヤコシ、ムサシ、森下製版、ヤス コーポレーション、山梨RPBサプライ、UPMラフラタック、リンテック（50音順・4月15日現在）

■来場者

▽ラベル印刷会社▽関連資機材メーカー▽サプライヤー▽一般商業印刷会社▽パッケージ関連会社▽ブランドオーナー▽デザイナー▽商社▽広告代理店など

お問い合わせ先

ラベル新聞社

「ラベルフォーラムジャパン2019」実行委員会

広報担当：大野　高志

東京都千代田区東神田3-1-13

神田浅草橋ビル4Ｆ

TEL:03-3866-6577

FAX:03-3866-0105

e-mail:info@labelshimbun.com